

SEIWA

OPE-MAN/CHS 2507

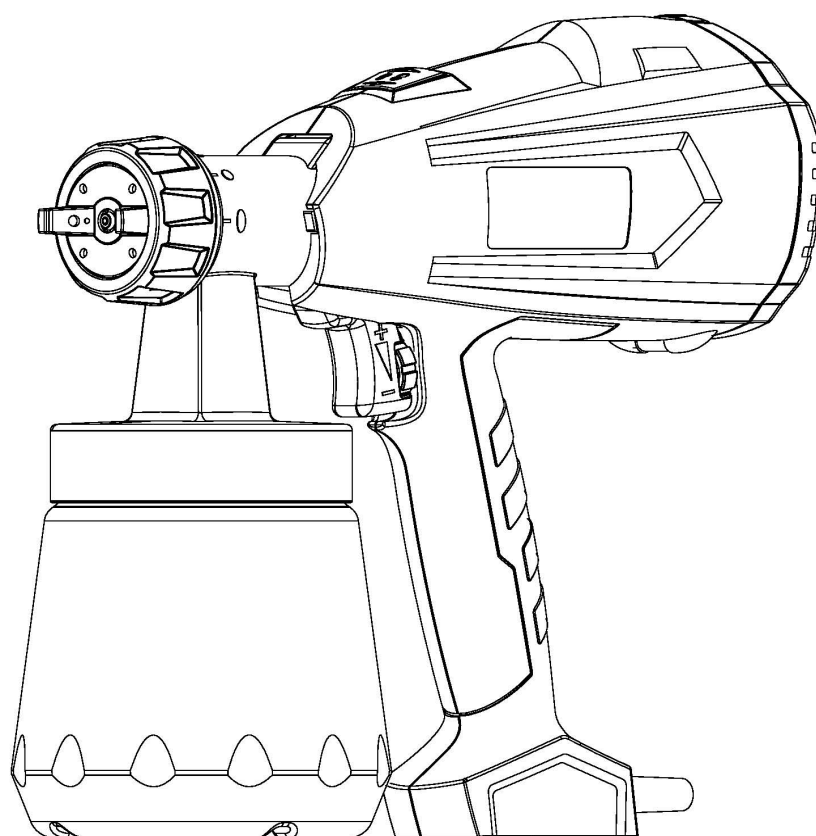
取扱説明書

大幅改良！プロ・セミプロ用として新登場

クリーンハンドスプレー

CHS-1NS/1NL

HVLP HAND-HELD SPRAY GUN



精和産業株式会社

安全使用上の注意

本品を安全にお使い頂く為に、この取扱説明書に含まれる次の注意事項をよくお読みください。
正しい手順で扱わないと場合によっては重大な事故を引き起こす恐れがあります。



この記号は、守らなければ、死亡・または重傷を招く可能性があり、危険を示しています。

■警告！ 爆発・火災の危険

溶剤や塗料の霧は爆発・または発火します。物的損害、および重大な傷害が発生する可能性があります。

・それを防ぐために：

●広範囲の排気と可燃性の霧が溜まらないようにしてください。常に新鮮な空気の入替えをおこなってください。

●静電気火花・裸火・パイロット灯・電化製品、および熱源としてすべての発火源を避けるようにしてください。
電源コードや作業灯のスイッチの接続・切断で火花が出ますので、ご注意ください。

●塗装する場所での喫煙はしないでください。

●消火器を設置し、使える状態にしておいてください。

●換気のよい場所でのみご使用ください。可燃性蒸気は多くの場合、空気よりも重いので、床や地面に沿って蓄積されます。

●塗料および塗料メーカーの警告と指示に従ってください。

●21℃以下の引火点を有する溶剤は使用しないでください(ガソリン、アセリンなど)。引火点は流体が点火するのに十分な蒸気を作り出す温度です。

●プラスチックは静電気火花が発生することがあります。塗装エリアを囲むところにプラスチックを置かないようにしてください。可燃性の材料を吹き付ける時は、プラスチック製の布を使用しないでください。

■警告！ 互換性のない物質(液体)による爆発危険の警告

物的損害、および重大な傷害が発生する可能性があります。

・それを防ぐために：

●漂白剤や塩素を含む材料を使用しないでください。

●漂白剤・エチレンクロライド・1.1.1.トリクロロエタンのようなハロゲン化炭化水素系溶剤は使用しないでください。



■警告！ 危険な蒸気についての警告

塗料・溶剤・殺虫剤・およびその他材料を吸入、または身体に接触することで、有害な場合があります。

蒸気は、重度の吐き気、失神、または中毒を引き起こす可能性があります。



・それを防ぐためには、

- 蒸気を吸引しないため、人口呼吸器やマスクをご使用ください。マスクについている手順をすべて読んで、確実に必要な保護を行ってください。
- 保護メガネを着用してください。
- 塗料メーカーによって指定されている防護衣を着用してください。

■警告！感電により重大な傷害を引き起こす危険についての警告

・それを防ぐためには、

- 本品を保管する場合は、必ずコンテナの塗料を戻し、その他の液体からも離してください。

電源コードの抜き差しは、電源コードを持たず、必ずプラグを握り行ってください。これを守らないと感電する可能性があります。

警告！ 一般的な警告

■深刻な負傷や物的損害を引き起こす可能性があります。

・それを防ぐためには、

- 本品のご使用前には、必ずマニュアルを読み、安全対策をほどこしてください。
- 換気・火災の防止・操作について、管轄する地域・都道府県・国の規則に従ってください。
- 本品は、本機専用の部品のみから設計、製造されています。したがって当社指定以外の部品を使って使用し、事故が起こった場合、全ての責任はお客様が負うことになります。
- 風の強い日に屋外でスプレーしないでください。
- 皮膚と髪への塗料の付着を防ぐようにしてください。
- 人の体にガンを向けないようにしてください。

注意事項：感電の危険を避けるため、雨にさらさないでください。 屋内に保管してください。

警告事項：爆発の危険性があります。可燃性液体をスプレーしないでください。溶剤系材料の使用禁止。

二重絶縁製品の保守

本品は、二重絶縁構造を採用しています。接地（アース）の代わりに、2種類の絶縁システムがあります。

この二重絶縁製品のサービスは、システムの細心の注意と知識が必要です。

二重絶縁品の交換は、資格のあるサービス担当者が行ってください。二重絶縁品の交換部品は、必ず純正部品をご使用ください。

分解する前に電源回路を切断してください。

警告：可燃性液体を吹き付けする場合、特に密閉された場所では、火災や爆発の恐れがあり、危険です。

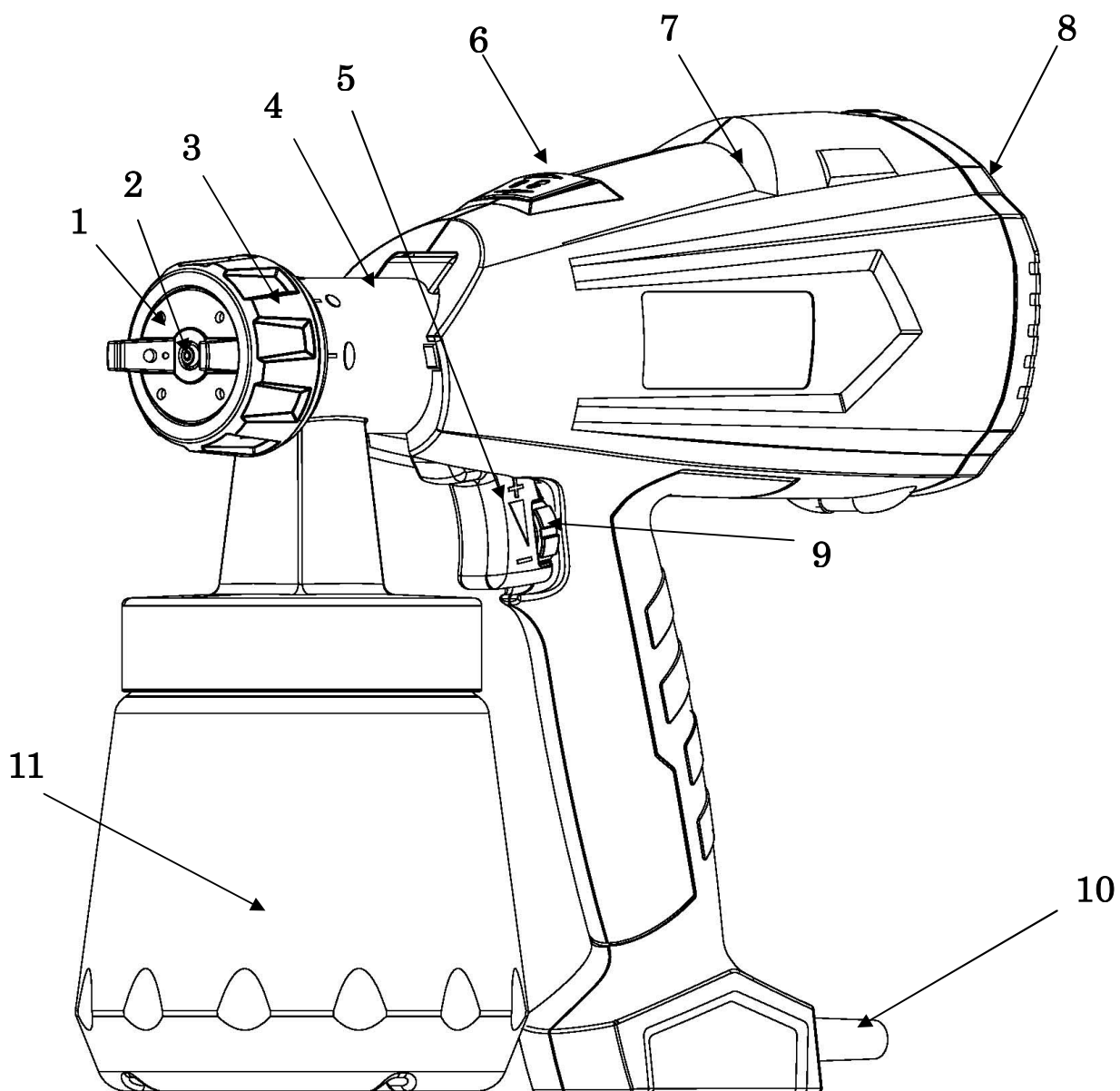
操作するまえに、取扱説明書をお読みください。

警告：電気機器、およびその配線に向けてスプレーしないでください。

水や溶剤につけないでください。

各部名称

図 1



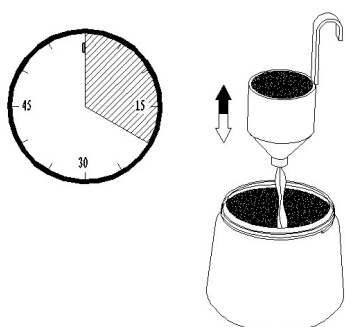
各部名称 (図 1)

1) エアキャップ	2) ノズル	3) ユニオンナット
4) ガンフロント部	5) 引き金	6) 脱着ボタン
7) タービン	8) エアフィルターカバー	9) 流量調節
10) 電源コード	11) コンテナ	

仕 様

型 式	CHS-1NS(スモール)	CHS-1NL(ラージ)
塗 料 粘 度	60din/sec	100din/sec
最 大 吐 出 量	700ml/min	800ml/min
風 量	15ℓ/min	26ℓ/min
周 波 数	50/60Hz	
定 格 電 圧	100V ~	
電 源	350W	500W
定 格 電 流	2.5A	3.6A
コ ン テ ナ 容 量	700ml	800ml
サ イ ズ	29.5×25.3×11.6 cm	30×26.3×13.1 cm
重 量	1.3 kg	1.5 kg
電 源 コ ー ド	2m	
付 属 品	φ 1.8 mm(標準装備)・φ 2.6 mm(予備ノズル) / 粘度計	
材 質	改良ポリプロピレン	
音圧レベル LPA	3dB	
音響パワーレベル LWA	3dB	
振 動 放 射	m/s ² , K=1.5 m/s ²	

使用方法



塗料の粘度調整

吹き付け前に、その塗料が、塗料メーカーによって指定された適切な溶剤で、希釈する必要があります。

- 1) 粘度を測定する前に、塗料をしっかりと混ぜます。
- 2) 粘度計を完全に塗料に浸します。
- 3) 粘度計を引き上げて、塗料が底の穴から出終わるまでの時間を秒単位で測定します。



21℃以下の引火点を有する材料は使用しないでください。
右記の指示に従ってください。

塗料粘度	
使用塗料	粘度 (秒)
油性調合ペイント	25-40
合成調合ペイント	30-45
オイルステイン	希釈なし
クリアーシーラー	希釈なし
ポリウレタン	希釈なし
ニス	20-50

塗料の注入

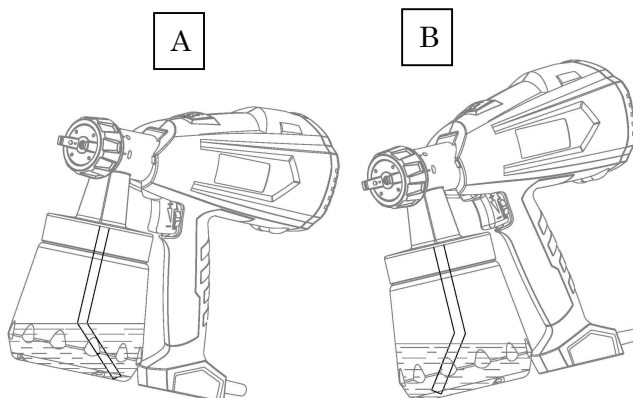


- 1) スプレーガンのカップを緩めて外します。
- 2) 粘度調整され、濾した塗料をコンテナに入れます。
- 3) コンテナをスプレーガンに慎重にねじ込みます。

サクシオンチューブの挿し替え

A: 上に向けて吹き付けする際は、
サクシオンチューブ先端を
ガンの後ろ方向に取り付けてください。

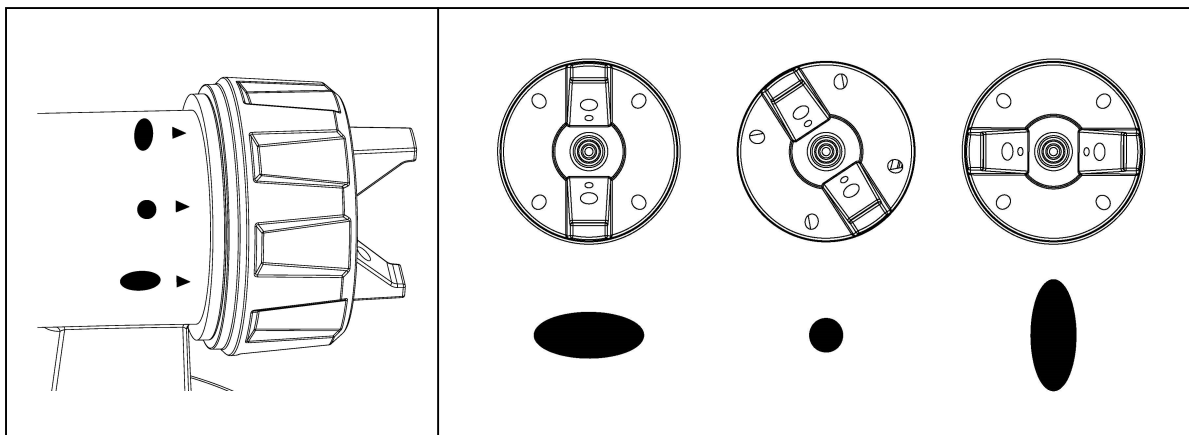
B: 下に向けて吹き付けする際は、
サクシオンチューブ先端を
ガンの前方向に取り付けてください。



スプレー準備

スプレーパターンの調整

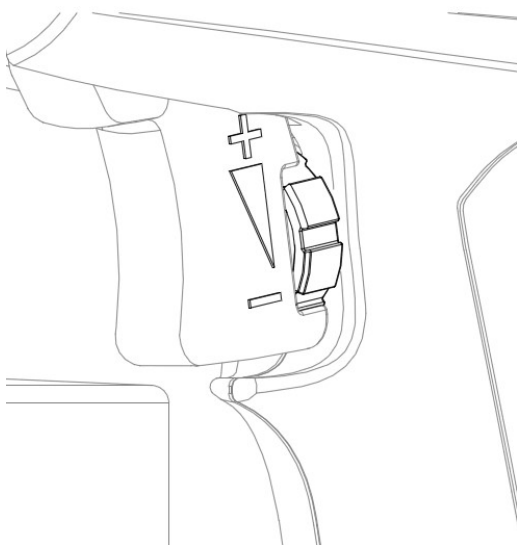
スプレーパターンを調整します。エアキャップ内のエアノズル向きにより吹き付けパターンの可変が可能になります。それぞれのパターンをテストし、目的に合わせご使用ください。



注意: エアキャップのつまみを調整している間、ガンの引き金は引かないでください。
人の体にガンを向けないでください。

吐出量の調節

スプレーガンの引き金の上にある流量調節(レギュレータ)をスライドさせることで、吐出量の調節が出来ます。ただし、最小に調節しても引き金を目一杯引くと、自動的に中間位置以上に戻ります。



塗装のポイント

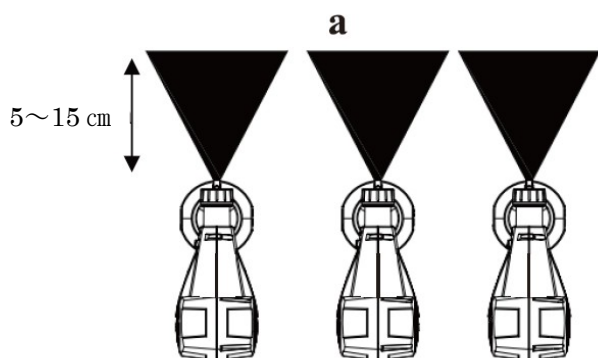
HVLP スプレーシステムでの吹付けが初めての場合は、実際の吹付けを行う前に試し吹きをお薦めします。

表面の処理

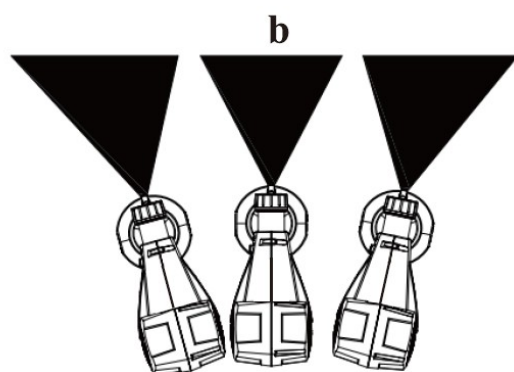
吹付けする表面は、吹き付け前に徹底的にきれいにする必要があります。吹付けしない部分は、マスキングなどで養生する必要があります。

塗装方法

- 希望のスプレーパターンのサイズに応じて、スプレーガンの位置を垂直にし、5cm～15cm吹きつけ表面から離します。
- 下図のように一定の速度でスムーズに動かして、表面を平行に吹きつけます。
これを行えば、塗りムラ（塗料の流れなど）を防ぐことができます。
- 常に最初の吹き付けは薄くし、一度乾燥させた後、再度少し厚めに塗装します。



良い例：一定の距離を保ち一定のスピード



悪い例：吹き付け時は、手首を振らない

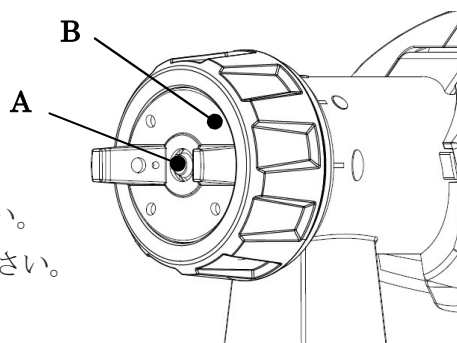
吹き付けの時は、スプレーガンの引き金を引き、ストップする前に引き金を緩めるようにします。

常にガンは吹きつけ表面に対して真正面に向け、ゆっくりと動かします。

コーティング材料がノズル(A)とエアキャップ(B)の上に付着したときは、溶媒または水で両方のパーツをきれいにしてください。

4時間までの作業の中断：マシンの電源を切ってください。

成分ワニス进行处理する場合、直ちに機器を清掃してください。



スプレーガンのお手入れ

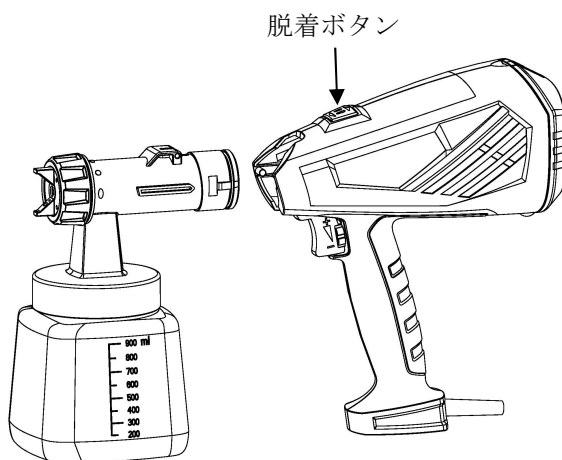


注意！可燃性溶剤をご使用の場合、特別なお手入れの手順があります。（引火点が21℃以上のものでなければなりません）

作業終了後の洗浄

作業終了後には必ず洗浄作業を行ってください。

- 1) 電源プラグを抜きます。
- 2) 脱着ボタンを下に押し、スプレーガンを分割します。
- 3) コンテナを開け、コーティング材料を空にします。
- 4) ブラシで、容器と吸引チューブを予備洗浄します。
- 5) 容器に溶媒または水を注ぎ、コンテナを取り付けます。21℃以上の引火点のみで溶剤を使用してください。
- 6) 再びガンを組み立てます。
- 7) 電源プラグを差し込み、マシンの電源を入れ、容器または布に溶剤や水をスプレーします。
- 8) ノズルから出てくる溶媒または水が透明になるまで上記の手順を繰り返します。
- 9) 機械の電源を切り、プラグを取り外します。



警告！

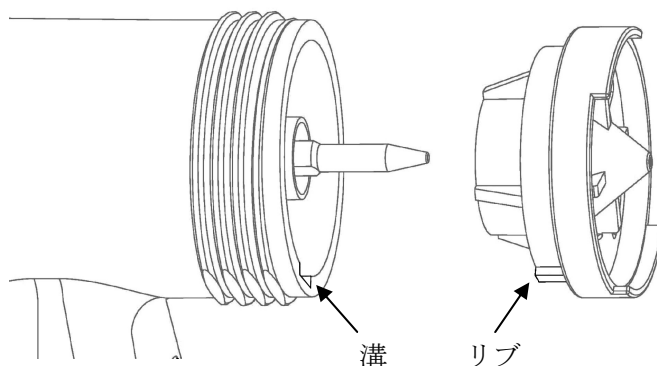
水や液体の中にスプレーガンのリア部分を浸さない様にしてください。

- 10) 溶媒または水に浸した布でスプレーガンと容器の外側を清掃してください。
- 11) ユニオンナットを緩めエアキャップとノズルを取り外します。ブラシと溶媒または水でエアキャップとノズルを清掃します。

塗料ノズルの取り付け

フロントハウジングの上に塗料ノズルを置いて、それを回すことによって、溝にはまる正しい位置を見つけてください。ノズルの上にエアキャップをはめ込み締めてください。

取り付けの際は、必ずフロントハウジングの溝と塗料ノズルのリブを合わせて下さい。

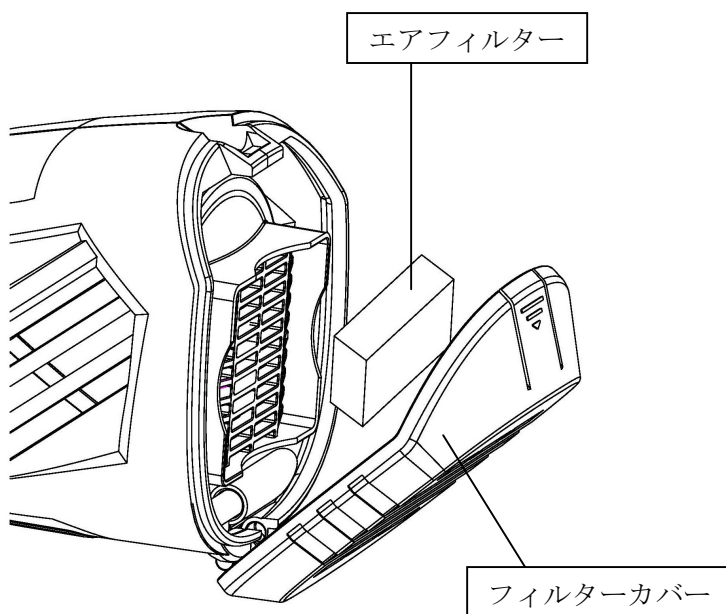


メンテナンス

エアフィルターが過度に汚れていないか、タービン内のエアフィルターを確認してください。

汚れている場合、交換をお勧めします。交換は以下の手順に従ってください。

- 1) スプレーガンのプラグを抜きます。
- 2) フィルターカバーを開けます。
- 3) 汚れたフィルターを外し、新しいものに交換します。平滑な面がタービン側に向くように取り付けます。
- 4) タービンの上にカバーを固定します。



クリーンハンドスプレーの使用開始前に必ず下記空欄に必要な事柄を記入して下さい。点検の時に大変役に立ちます。

項 目	ご 記 入 欄		
型 式	GHS-1NS/1NL	ご使用開始年月日	
製造番号		ご 購 入 先 (必須)	
ご購入年月日		※必ずご記入ください	TEL ()

アフターサービスについて

保証規定

1.保証内容

お買い上げの日から1年の間に正常な使用状態にも関わらず弊社の責任に基づき故障が発生した場合は無償修理させていただきます。

2.適用除外 ●保障期間中でも下記の場合には適用いたしません

- (1) 不当な修理や改善による故障、損傷。
- (2) お買い上げ後の落下などによる故障、損傷。
- (3) 火災、塩害、ガス外、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障、損傷。
- (4) 使用・取扱い上の酷使、過失、手入れ不十分および外的損傷による故障、損傷。
- (5) ノズル、摺動部の磨耗およびパッキン等の消耗部品。
- (6) 注意事項および取扱説明書に記載した内容の範囲外の条件で使用した故障および損傷。
- (7) 書類に不当な字句訂正などがあった場合。

3.本書はお買い上げの納品書(納入口が記載されていることを確認)とともに大切に保管してください

ユーザー登録について

～保証対象の確認および、速やかな保証対応のために、機械購入時にユーザー登録をお願いしています～
同封の保証書に必要事項をご記入いただきFAXいただくか、弊社ホームページ経由でも受付をしています。
ホームページ経由でご登録いただけますと、ご購入いただいた商品のメンテナンス情報、関連する付属品、便利なオプション品情報、新商品情報など、定期的に情報配信をさせていただきます。

是非、この機会にご利用くださいますようお願いいたします。

・登録場所/精和産業トップページ右側中段「機械ご購入者様用・保証書ユーザー登録」

<https://www.seiwa.com>

ここからも登録できます→



修理サービス

修理はお買い上げの販売店又は、弊社最寄りの営業所にご連絡ください。

浜松配送センター

〒432-8006 静岡県浜松市中央区大久保町1348
TEL 053(485)6181 FAX 053(485)6180

仙 台	981-1105	仙台市太白区西中田6-15-13	TEL 022-241-2145
群 馬	371-0854	群馬県前橋市大渡町1-8-6	TEL 027-251-3457
東 京	136-0072	江東区大島5-12-7	TEL 03-3638-6911
神 奈 川	242-0029	大和市上草柳8-28-18	TEL 0462-63-3029
名 古 屋	453-0839	名古屋市中村区長茂町4-15	TEL 052-412-1717
大 阪	547-0001	大阪市平野区加美北8-1-18	TEL 06-6794-3511
岡 山	710-0841	倉敷市堀南606-1	TEL 086-426-5200
福 岡	816-0912	大野城市御笠川11-8-7	TEL 092-504-7213
エス・ディー ツール	891-0175	鹿児島市桜ヶ丘2-22-10	TEL 0992-75-7550
塗機商事	903-0124	中頭郡西原町呉屋108-6	TEL 0989-43-4495